

令和7年度当初予算案

(令和6年度補正繰越額含む)

令和7年2月18日(火)

知事記者会見資料

I 当初予算案の概要

II 重点分野

01 物価高騰対策

02 万博の成功

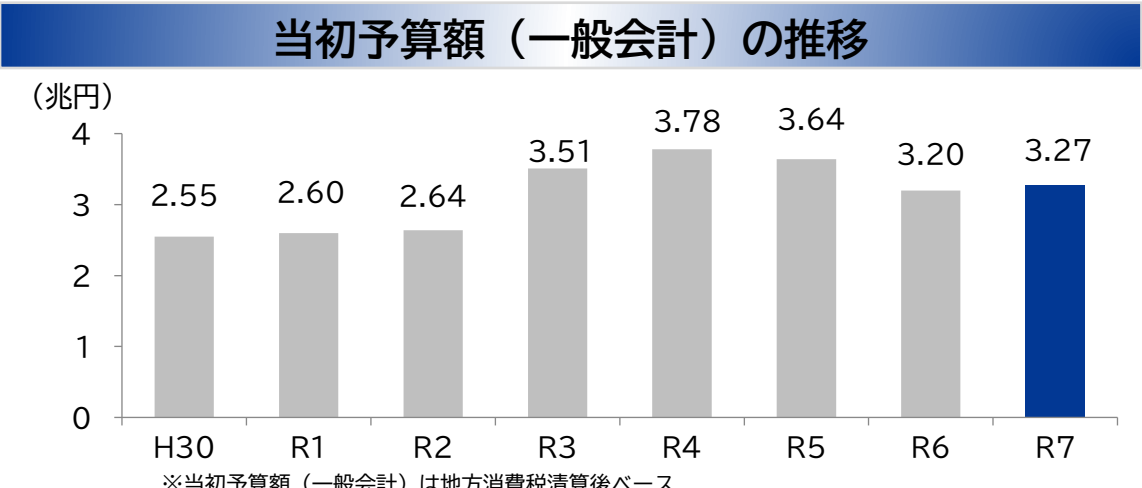
03 万博をインパクトにした大阪の成長と
府民福祉・生活の向上

令和7年度当初予算額

- 堅調な大阪経済（実質成長率は3.2%と全国以上、府内総生産(名目)は43兆円と過去最高など）を背景に、府税収入は過去最大と見込む
- 主たる税収である法人二税の景気による変動に加え、人件費や社会保障関係経費の増加、金利上昇の傾向があるため、引き続き財政規律を堅持する必要がある
- こうした考えに基づき、万博の成功に向けた取組や、新・成長戦略「Beyond EXPO 2025」の検討状況を踏まえ、大阪の持続的な成長・発展に向けた取組に重点化した

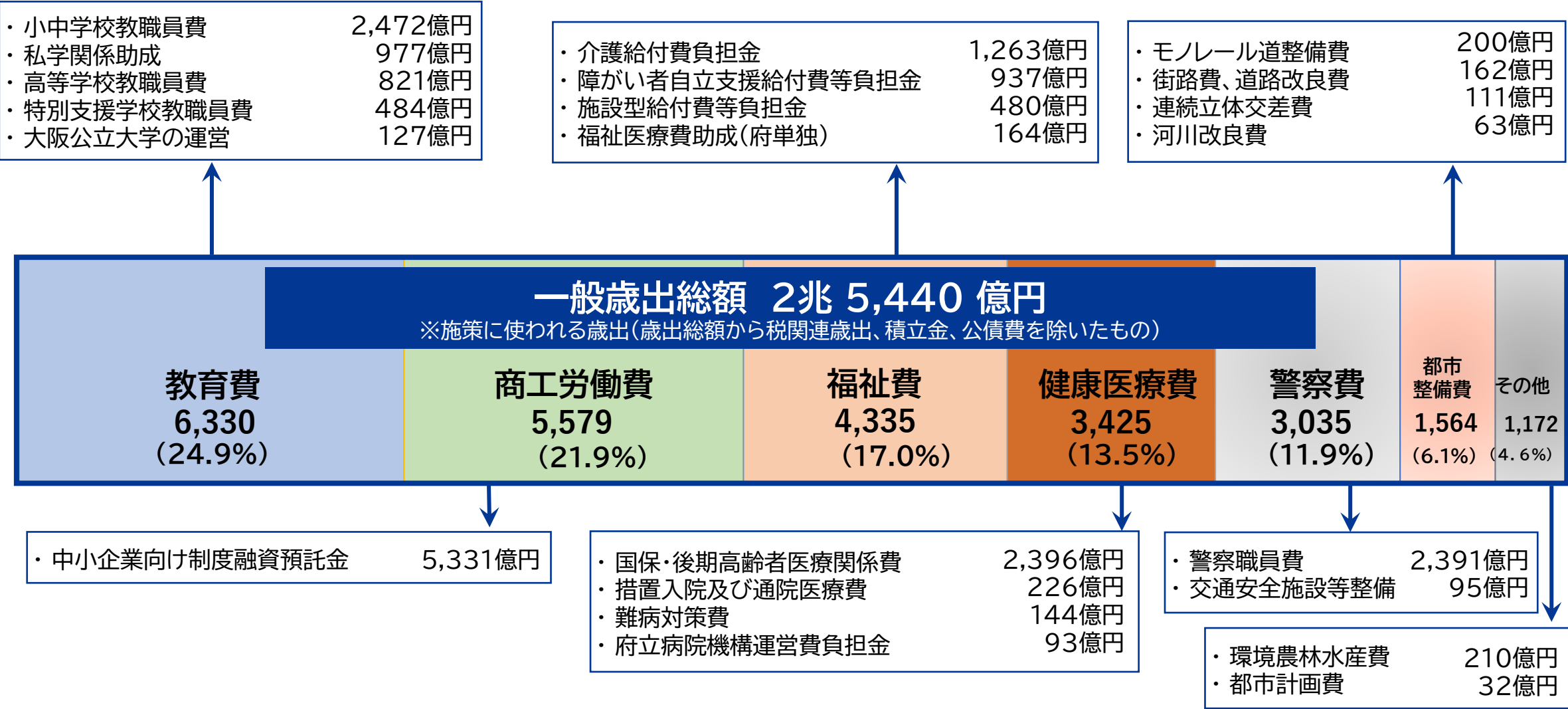
当初予算	令和6年度	令和7年度	増減額	前年度比
一般会計	3兆 1,972 億円	3兆 2,714 億円	+ 742 億円	+ 2.3%
特別会計	2兆 8,903 億円	3兆 1,107 億円	+ 2,204 億円	+ 7.6%

※ 各表において、端数処理のため計と内訳が一致しない場合がある



主な増減要因(一般会計)	
□ 税関連歳出の増（市町村への地方消費税交付金等）	+ 538億円
□ 社会保障関係経費	+ 466億円
□ 給与改定の実施などによる人件費の増	+ 141億円
主な増減要因(特別会計)	
□ 公債管理特別会計及び地方消費税清算特別会計（元金償還等の増）	+ 2,440億円

一般歳出の内訳

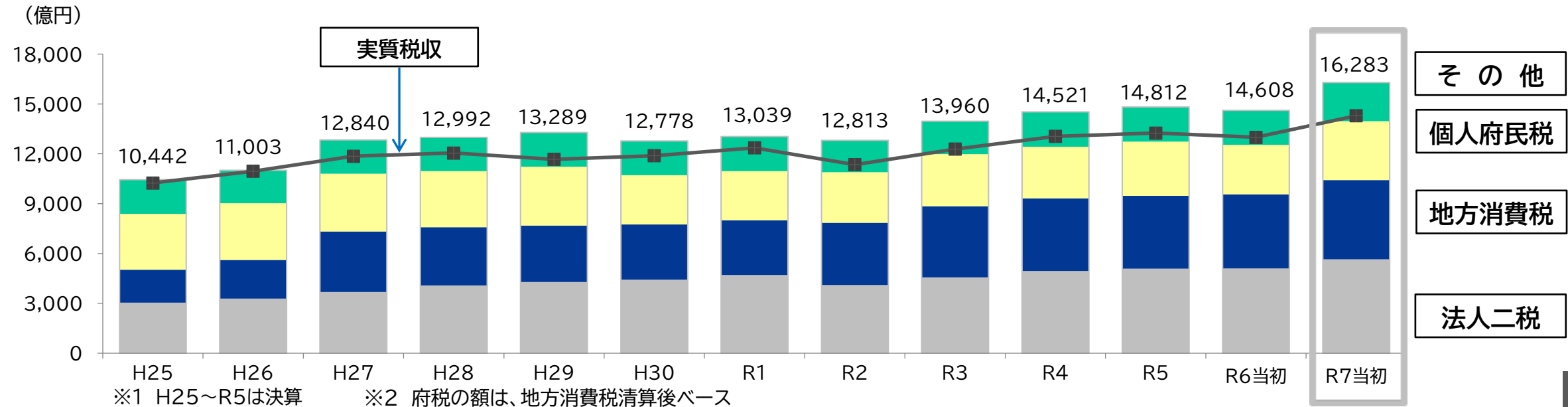


府 税 収 入 の 動 向

- 府税収入は企業業績の堅調な推移と雇用・所得環境の改善などにより増加し、当初予算ベースで過去最大

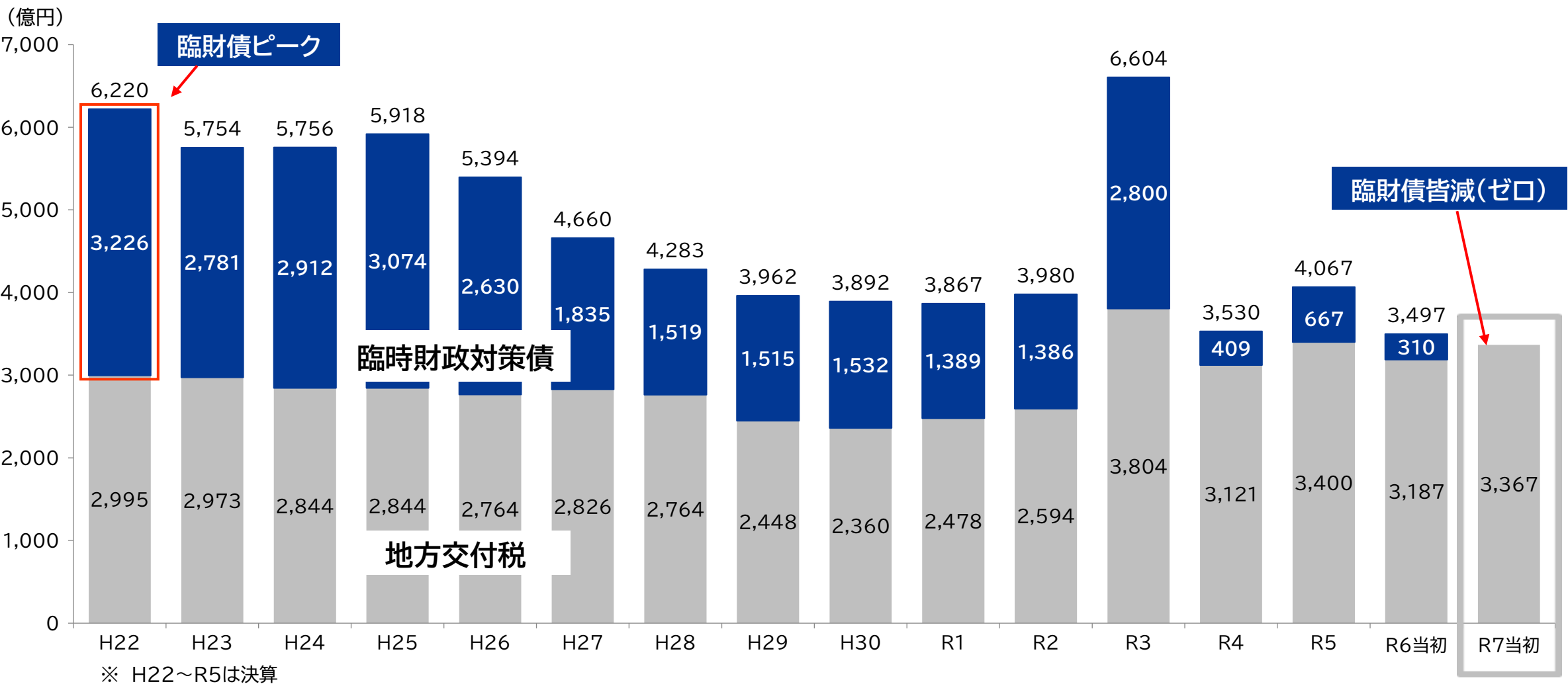
	R5決算	R6当初	R7当初	増減
府 税	1兆 4,812 億円	1兆 4,608 億円	1兆 6,283 億円	+ 1,674 億円
実質税收	1兆 3,246 億円	1兆 2,990 億円	1兆 4,290 億円	+ 1,301 億円 (+10.0%)

※ 実質税收は、(府税+譲与税+精算金収入)-(税関連の市町村交付金、精算金支出、還付金等)



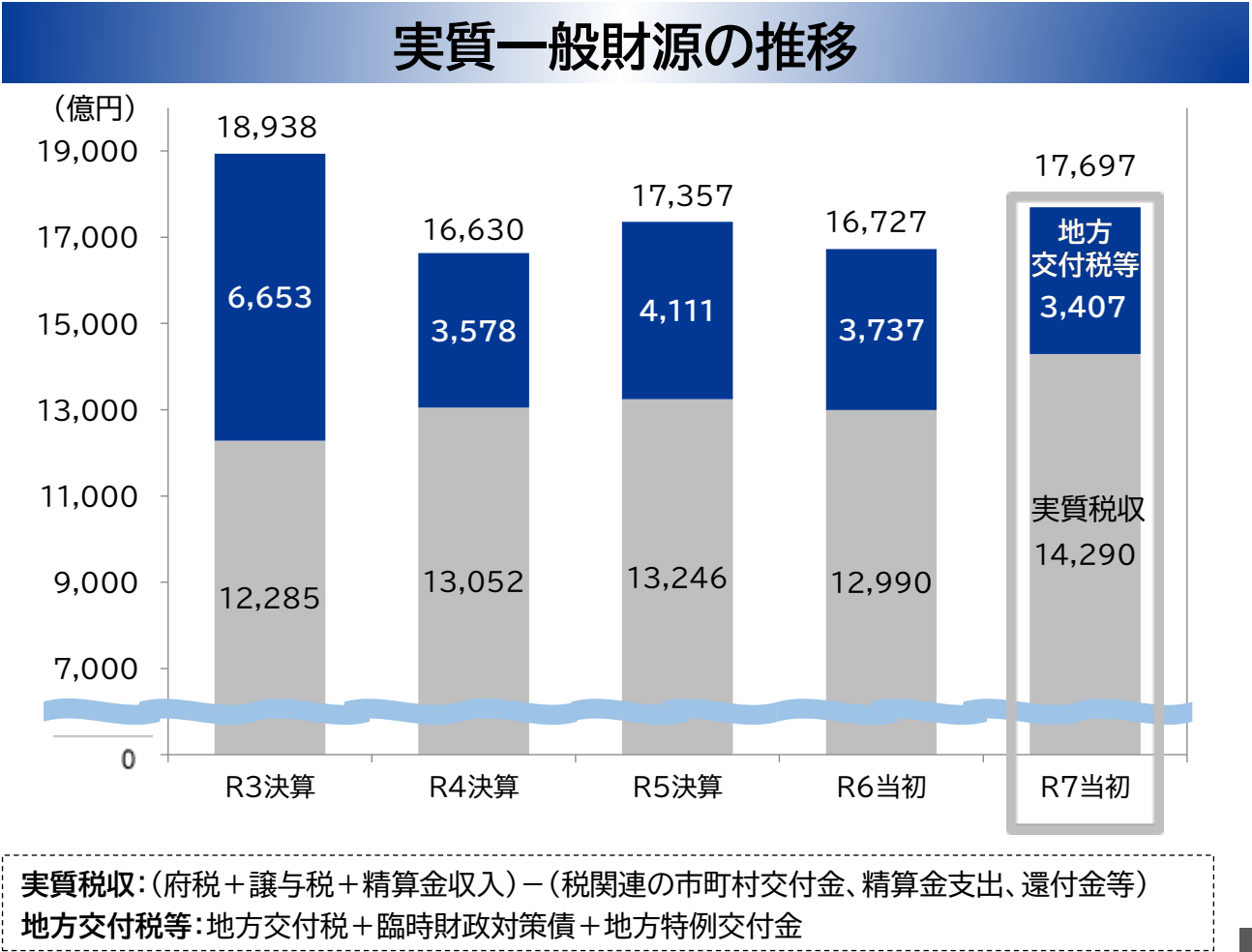
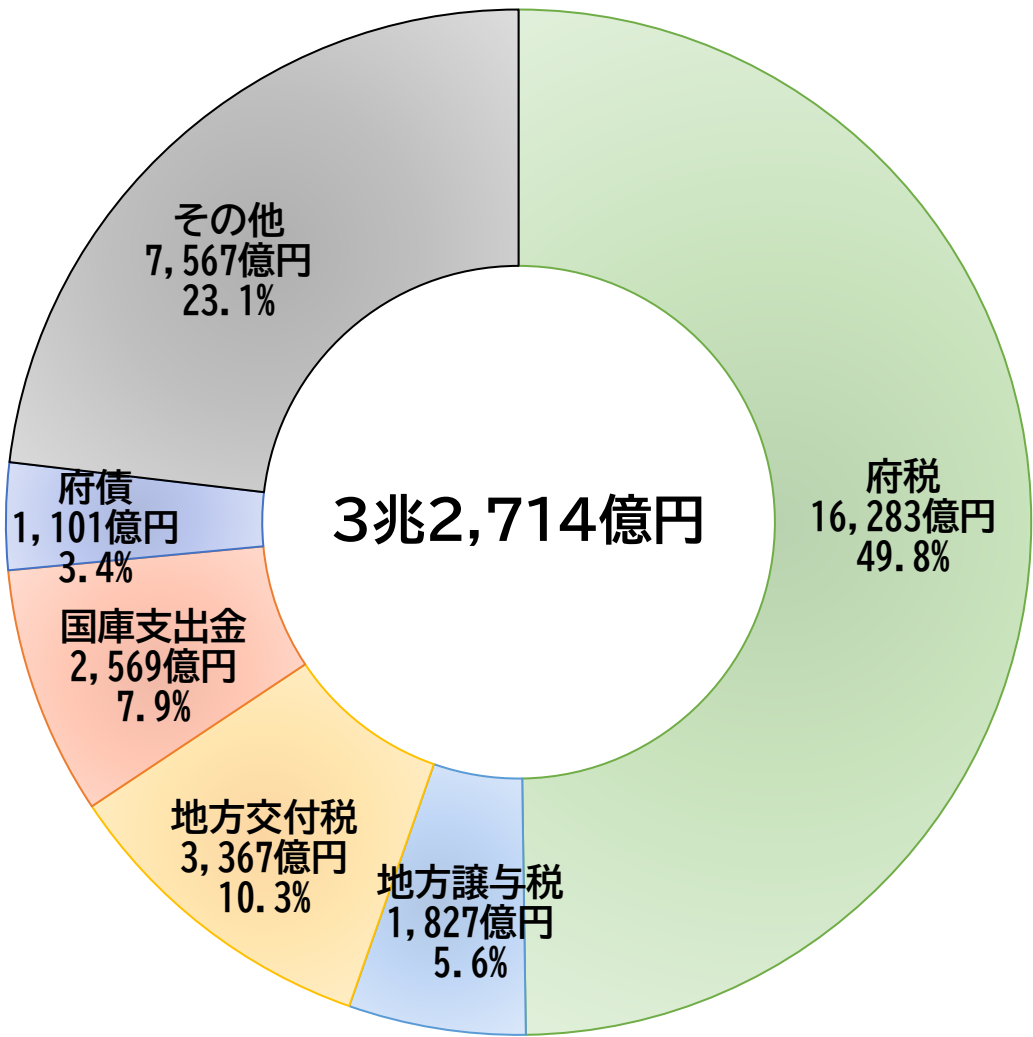
地方交付税及び臨時財政対策債の状況

- 府税収入の増加により、地方交付税・臨時財政対策債の総額は減少
- 臨時財政対策債は新規発行額ゼロ



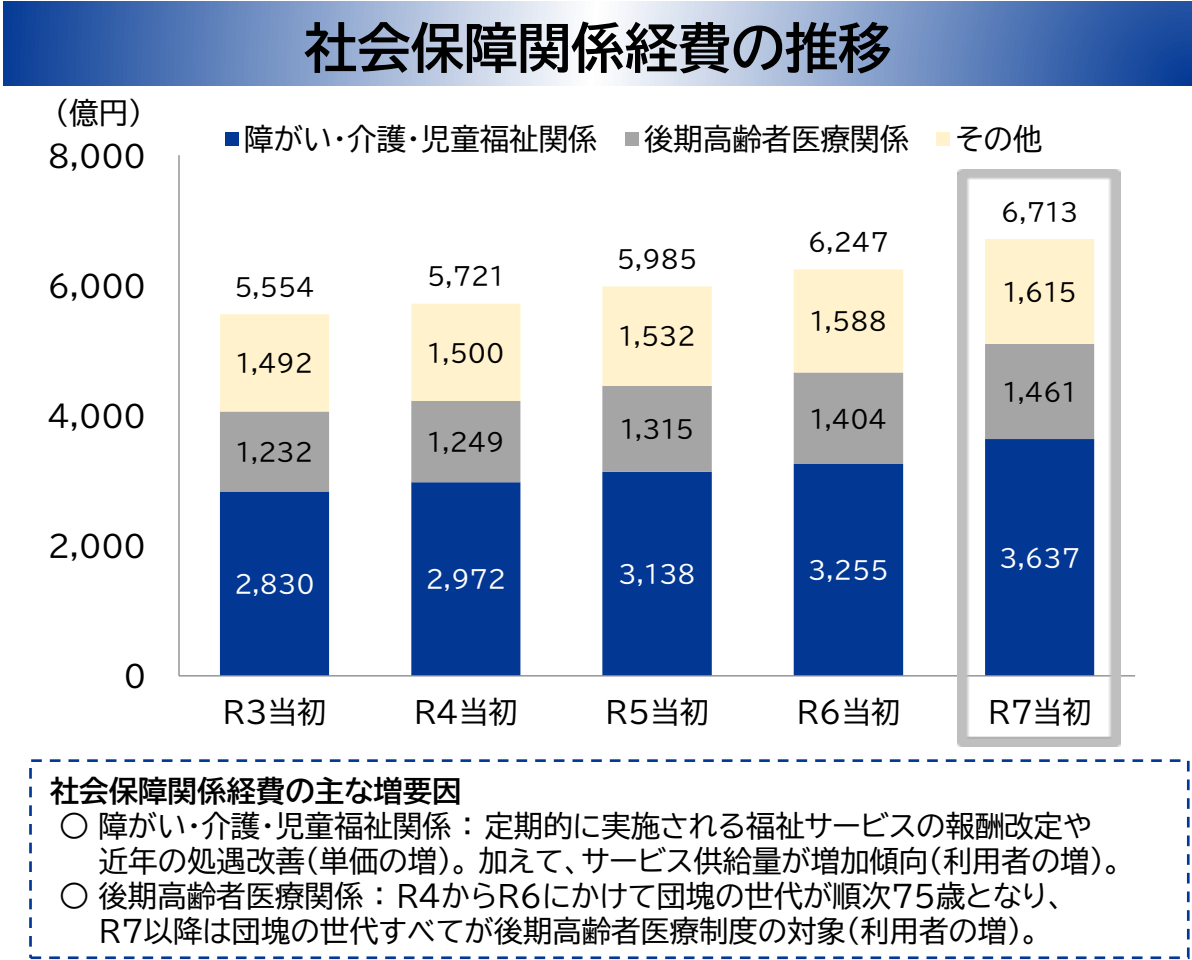
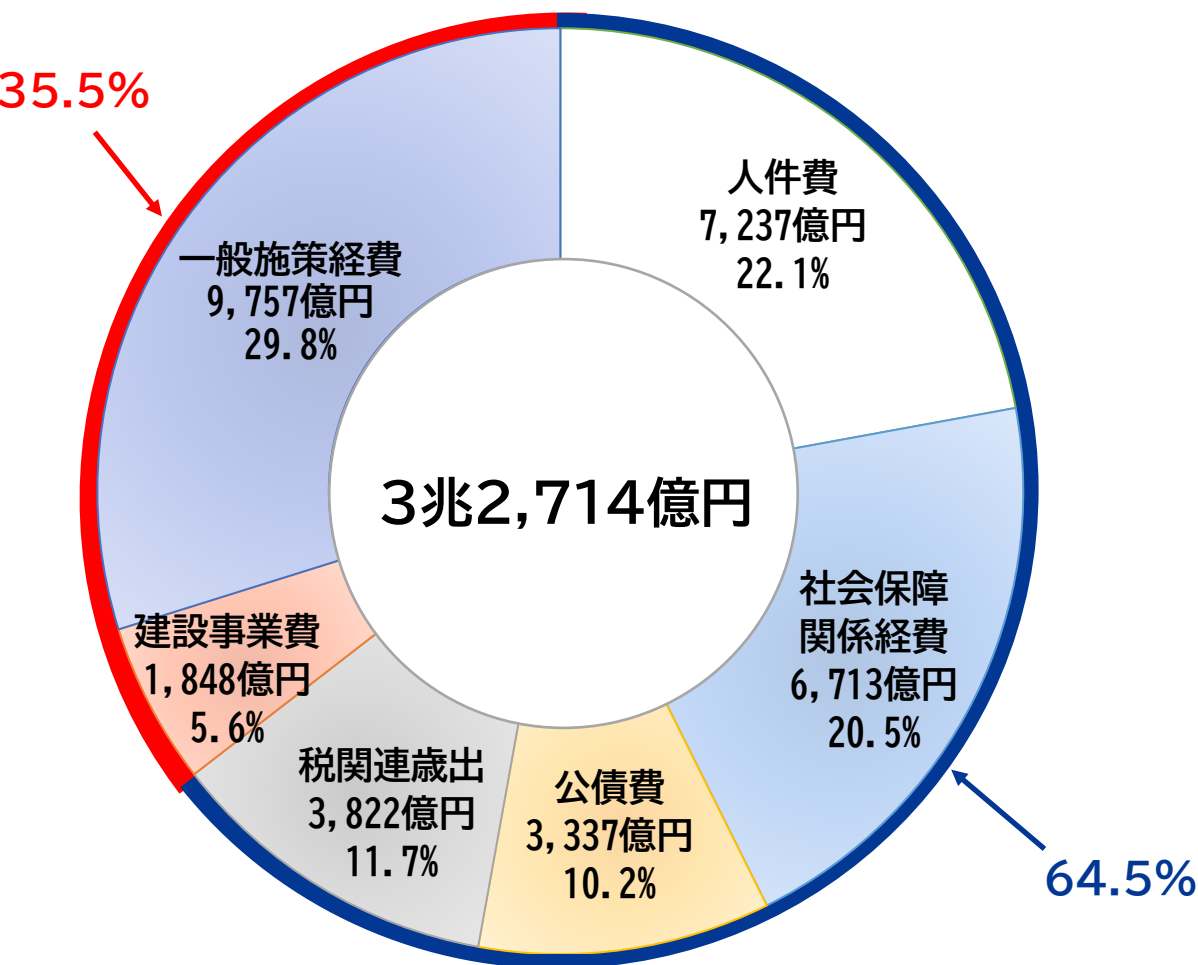
歳入の内訳

● 実質税収の増加の影響により、実質一般財源（実質税収＋地方交付税等）は増加



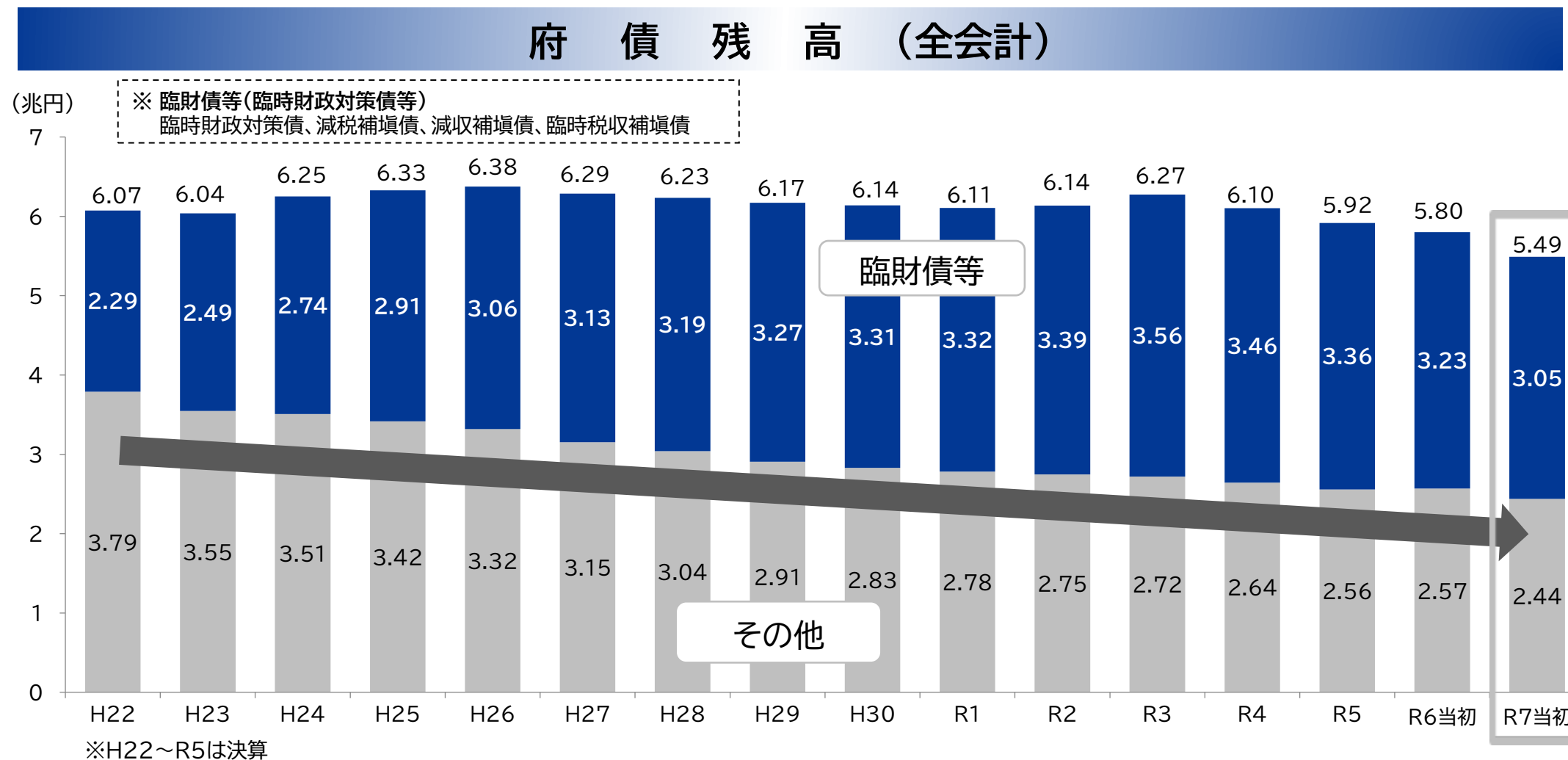
歳出（性質別）の内訳

- 義務的経費(人件費、社会保障関係経費、公債費)及び税関連歳出が歳出全体の6割以上を占める状況
- 後期高齢者医療費や各種福祉関係の給付費などの増により、社会保障関係経費が増加
- 一般施策経費・建設事業費は約4割を占め、大阪の成長・発展に資する事業に重点的に投資



府債の動向

- 府債残高（全会計）は前年度と比べ減少
- 臨財債等を除く府債残高は、平成19年度以降減少

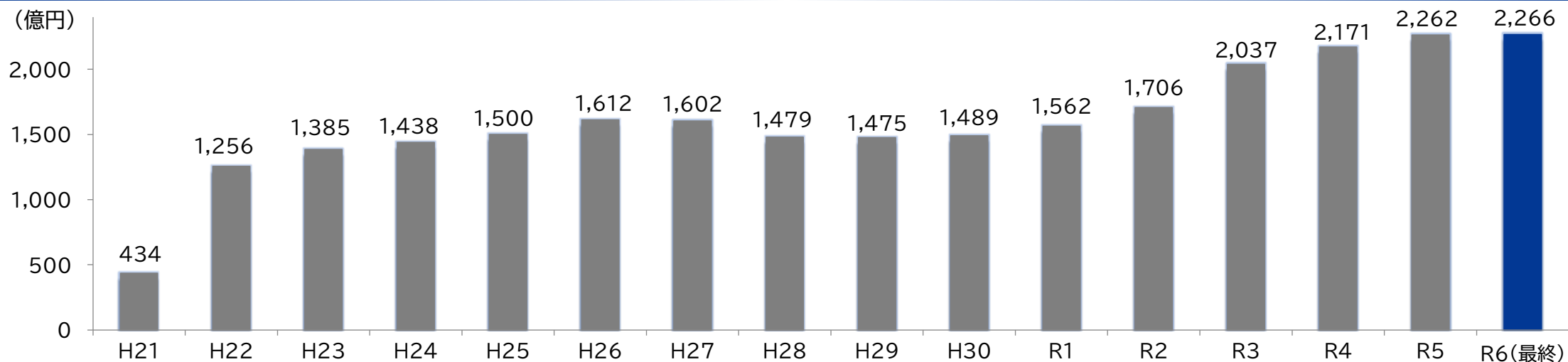


財政調整基金の状況

- 社会保障関係経費や人件費の増加があるものの、実質税収の増加などにより、財政調整基金の取崩しは減少



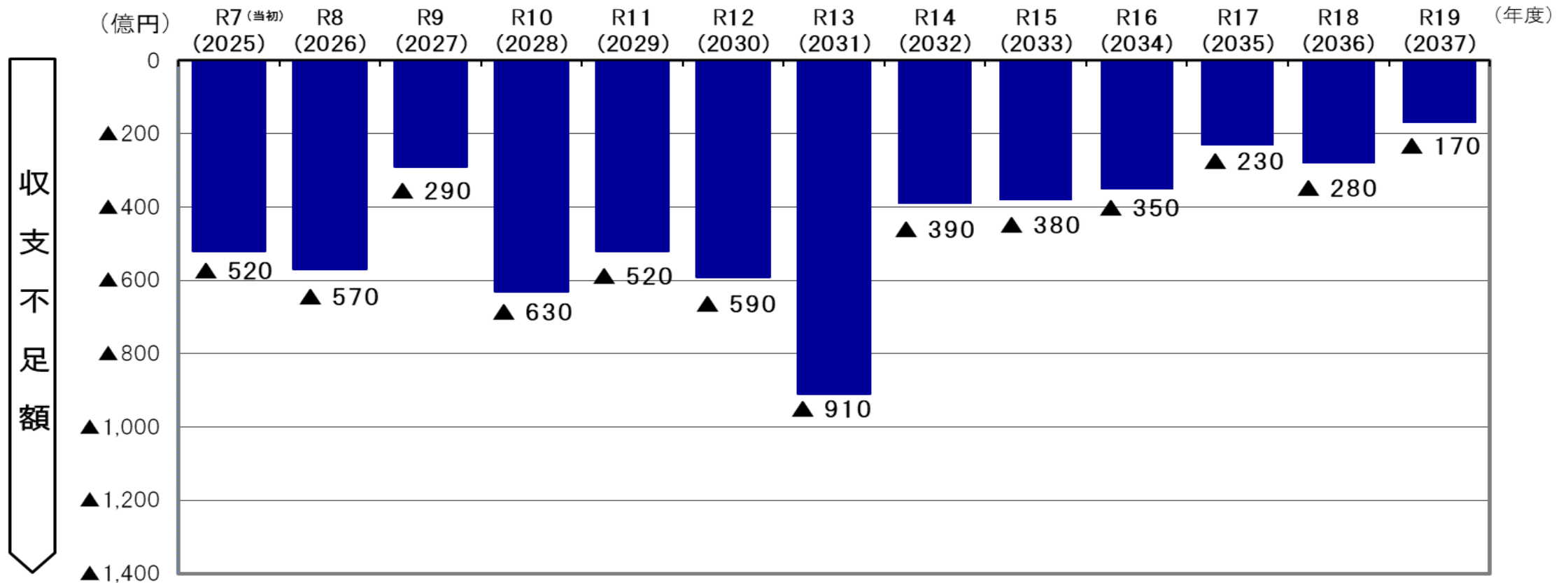
財政調整基金残高(年度末)の推移



※1 H21～R5は決算 ※2 地方交付税算定における精算制度等への対応のための一時的な積立分を含まない

財政収支の見通し【令和7年2月版】

- 税収見込みは増加する一方、地方交付税の減少、税関連歳出の増加や人件費の増等により、財政収支のトレンドとしては前回試算（令和6年2月版）と同様の傾向



内閣府試算の経済成長率・長期金利や歳入・歳出の状況など、現時点で見込むことができる条件を前提に推計
令和12年度(2030)以降について、投資的経費及び一般施策経費は令和11年度(2029)と同額と見込む
この試算は不確定要素を多く含んでおり、将来に向かって相当の幅をもってみる必要

I 当初予算案の概要

II 重点分野

01 物価高騰対策

02 万博の成功

03 万博をインパクトにした大阪の成長と
府民福祉・生活の向上

Ⅱ 重 点 分 野

物 価 高 騰 対 策

- 現下の厳しい物価高騰へ対応するため、国の地方創生臨時交付金を活用し、府民の暮らしや事業者の活動を下支えする取組を迅速に実施していく。

万 博 の 成 功

- 2015年から誘致検討を開始。その後、2018年の開催決定を経て、関係者とともに府市一体で準備を進めてきた大阪・関西万博の開催まであと54日。地元自治体として万博の成功に全力を尽くす。

万博をインパクトにした大阪の成長と 府民福祉・生活の向上

- 万博を一過性のイベントとせず、そのインパクトを活かし、大阪の持続的な成長・発展を確実なものとする。そして、それを府民福祉・生活の向上、安全・安心の確保につなげていく。

I 当初予算案の概要

II 重点分野

01 物価高騰対策

02 万博の成功

03 万博をインパクトにした大阪の成長と 府民福祉・生活の向上

物価高騰対策（府民向け支援）

【物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業：217.7億円】

※上記のうち、26.5億円は令和6年度補正繰越額

府民向け支援策

【130.4億円】

- **子ども食費支援（第4弾）【10,061.1百万円】**
大阪府のすべての子どもたちに、米またはその他の食料品を給付する

- ・ 対象 | 18歳以下の子どもまたは妊娠している方
子ども1人あたり7,000円相当
(2025年6月頃から実施予定)



- **子ども食堂への支援【422百万円】**
子ども食堂の取組を支援するため、子ども食堂へ缶詰やレトルト食品等の入った食品セットを配付

- ・ 対象 | 府内の子ども食堂（2025年6月頃から配付予定）

- **LPガス利用者への支援【787.5百万円】**
国の支援対象となっていないLPガス利用者に対し、LPガス事業者を通じて支援

- ・ 支援額 | 1契約あたり3,000円（上限）



- **学校給食費の支援【696.3百万円】**

府立学校に通う幼児児童生徒の学校給食費を無償化

- ・ 対象 | 給食を実施している府立学校41校
(支援学校、中学校、高校定時制)
- ・ 期間 | 2025年4月～2026年3月



- **奨学金返還への支援【1,070.7百万円(R6補正)】**

奨学金返還支援制度の導入促進により、奨学金を返還しながら働く若者の負担軽減とともに、府内中小企業等における人材確保・定着につなげる

- ・ 目標導入企業 | 2,000社

<参考：導入企業への支援金>

大阪府育英会（高校等）の奨学金…30万円/社（定額）
上記に加え、日本学生支援機構（大学等）の奨学金
…加算金20万円/社（定額）

物価高騰対策（事業者向け支援）

事業者向け支援策

【87.3億円】

- **光熱費等の支援** 【4,483.2百万円】
医療機関・福祉施設・私立学校等の光熱費等の負担軽減により安定的な事業継続を支援
 - ・ 光熱費等 | 医療機関、福祉施設、私立学校等
 - ・ 燃料費等 | 一般公衆浴場事業者
 - ・ 肥料飼料 | 農業者、畜産農家
- **省エネ化への支援** 【2,677.8百万円】
事業者の省エネ化等による ※うちR6補正1576.1百万円
経営力強化等の取組への支援
 - 高効率空調機の導入支援
 - ・ 対象者 | 中小企業
 - ・ 補助率 | 1／2以内（上限500万円）
 - 低燃費タイヤの導入支援
 - ・ 対象者 | トラック運送事業者
 - ・ 補助率 | 1／2以内（上限7千円／本）
 - UDタクシーの導入支援
 - ・ 対象者 | タクシー事業者等
 - ・ 補助額 | 30万円／台



- **稼ぐ力の強化** 【1,030.3百万円】
府内中小企業の新規事業の推進や生産性向上、新規顧客獲得等の取組への支援

- 新事業展開支援
 - ・ 対象経費 | 設備投資、開発費、専門家費用等
 - ・ 補助率 | 1／2以内（上限100万円）
- 展示商談会への出展支援
 - ・ 対象経費 | B to B対象の展示商談会の出展料
 - ・ 補助率 | 2／3（下限10万～上限78万円）

- **人材確保・育成** 【543.5百万円】

- スキルアップ支援
 - ・ 対象者 | 中小企業、求職者等
 - ・ 補助率 | 講座受講費用の1／2
※運輸、建設、デジタルスキル関係は3／4
- 人材確保支援
 - ・ バス事業者への2種免許取得費（補助率1／2以内）
 - ・ 柔軟な雇用形態の導入支援
 - ・ 外国人留学生インターンシップ受入支援

I 当初予算案の概要

II 重点分野

01 物価高騰対策

02 万博の成功

03 万博をインパクトにした大阪の成長と 府民福祉・生活の向上

02 万博の成功（主な取組）



大阪・関西万博
公式キャラクターミャクミャク

①会場整備・運営

- 会場整備等（会場維持・補修、閉幕後の撤去等）
- 大阪ヘルスケアパビリオン
- 安全・安心の確保（警備、医療・衛生体制の強化）
※食料備蓄・防災訓練等の災害対策は過年度実施済
- 輸送力の強化等（TDM・地下鉄等）
※夢洲駅 2025年1月19日開業

③大阪を訪れる方へのおもてなし

- 賓客等への接遇体制の構築
- ボランティアによる案内
（主要駅・空港等でボランティアによる案内を実施）
- 移動の円滑化（ライドシェアやUDタクシーの推進）

②来場促進・子どもたちの招待

- 来場促進
（万博情報発信、来場サポートデスクの設置）
- 大阪や能登半島地域の子どもの招待



④世界に向けた大阪の魅力発信

- 大阪ウィークの開催
- 万博と連動した魅力発信
（御堂筋イルミネーション・水辺の景観づくり等）
- 万博時のビジネスチャンスの創出

会場整備等

■ 万博会場整備等 【7,024.5百万円】

博覧会協会が行う会場整備事業（会場維持・補修、閉幕後の撤去等）に対し、一部を負担

大阪ヘルスケアパビリオン 【521.2百万円】

大阪ヘルスケアパビリオンの会期中の運営や行催事、様々な広報ツールによる情報発信等を行うとともに、再生医療に関するコンテンツを出展

リボーンチャレンジ

万博に向けて新技術開発などに取り組む、400を超える大阪の中小企業・スタートアップの技術力や魅力を、毎週異なる26のテーマでの展示や体験により、国内外へ広く発信



iPS Cells for the Future

iPS細胞とその未来

iPS細胞による自ら動く心筋シートや「生きる心臓モデル」などの展示を通じ、大阪・関西の再生医療のポテンシャルを発信

iPSの樹・生きる心臓モデル



iPS細胞による心筋シート

安全・安心の確保

大阪府警等による警備体制の強化【1,115.7百万円】

万博開催中の安全対策に万全を期するため、大阪府警等による万博会場や周辺、主要エリア等の警戒警備等を実施

- 来場者の安全確保に向けた会場警察隊の運営
- 会場周辺、主要エリア等における警備体制を確立するための活動拠点等の整備



感染症対策【17.8百万円】

新規

大阪健康安全基盤研究所内に、感染症兆候探知等の強化サーベイランス等を行う「大阪・関西万博感染症情報解析センター」や「（仮称）健康危機管理監」を設置

地方独立行政法人
OIPH 大阪健康安全基盤研究所

救急医療体制【654.8百万円の内数】

新規

※救急搬送患者受入促進事業費補助金の合計額

万博会場からの患者を受け入れる二次救急医療機関を「万博協力病院」と位置付け(大阪市内64病院)、積極的な受入が進むよう、搬送受入に対し補助

TDM（交通需要マネジメント）の実施【118百万円】

円滑な万博来場者輸送と都市活動の両立をめざし、テレワークや時差出勤を働きかけるなど、一般交通の抑制や分散、平準化するための取組を実施



②来場促進・子どもたちの招待

万博への来場促進

機運醸成の取組み【234.5百万円】

SNSやイベント等で情報発信するほか、シティドレッシング等により万博開幕に向けた歓迎ムードの創出

- 会場内催事や各パビリオンで体験できる内容をSNS等を通じて発信
- 様々なイベントとの連携により、効果的なPRを展開
- 府内の主要ターミナル・集客エリアでのシティドレッシング 等

府内市町村のイベント支援【21.1百万円】

市町村主催イベントにおける万博関連ブース出展やPRグッズ配布などに要する費用を補助

- 補助率 | 1／2以内 補助上限 | 50万円又は100万円

万博来場サポートデスクの設置【80.5百万円】

チケット購入や来場日時予約、パビリオン入場予約等を支援

- 内容 | 万博来場に関するWeb手続きのサポート、パビリオンや催事、会場アクセスなどの情報発信
- 場所 | 区役所等公共施設、イオンモールやライフ等の民間施設、主要駅周辺、各種イベント等



大型バナー（関西国際空港）



出典：大阪市HP

②来場促進・子どもたちの招待

万博への子どもたちの招待

■ 大阪の子どもたちの招待 【2, 058.9百万円】

次代を担う子どもたちに、世界の英知が結集された最新の技術やサービス等に直接触れる体験を重ね、将来に向けて夢と希望を感じとってもらうため、万博への来場機会を提供

※入場料が必要となる4歳以上の子どもが対象



(1) 府内の小・中・高校生等の招待

- 入場チケットの購入、緊急相談窓口の設置、子ども専用列車にかかる森ノ宮待機所の設置 等

(2) 府内在住の4・5歳児等の招待

- 各家庭等からの申請に基づき入場チケットを配付するためのシステム運用、事業周知のための広報 等

■ 能登半島地域の子どもの招待 【54.8百万円】

ふるさと納税への寄附を活用し、能登半島地震及び豪雨災害で被災した地域の子どもたちを万博・大阪観光に招待し、未来社会を体験することで将来の希望につなげてもらうとともに、観光を通じて大阪の都市魅力を発信

- 対 象 | 奥能登地域の小学5・6年生及び中学生とその保護者
- 招待者数 | 320人以上 (寄附総額に応じて拡大)
- 旅 程 | 奥能登発着の2泊3日の万博・大阪観光ツアー

スケジュール (予定)

2024年11月 | 寄附受付開始

2025年2月 | 招待者募集開始

7月～8月 | 大阪に招待

③大阪を訪れる方へのおもてなし

大阪ならではのおもてなし

■ 賓客等への接遇体制の構築 【459.8百万円】

国内外から多数来阪される賓客等に対し、地元自治体としてご満足いただける接遇を実施するため、「大阪儀典室」を設置するなど、府市一体となって取組を推進

- 皇室を含む賓客等の接遇
- 「大阪ウェルカムレセプション」の開催
- 会場外のビジネスマッチングや視察、国際交流 等

■ ボランティアによる案内 【480.6百万円】

主要駅や空港での交通案内や万博情報・観光情報の提供、大阪ヘルスケアパビリオンでの来館者補助等を実施

- 主要駅・空港
交通案内、万博情報・観光情報の提供等
- 大阪ヘルスケアパビリオン
来館者の案内、体験コンテンツの補助等



③大阪を訪れる方へのおもてなし

移動の円滑化

ライドシェアの推進【43百万円】

万博期間中に府域全域・24時間で運行されるライドシェアについて、国内外からの観光客などに積極的に周知するとともに、運行状況などについて効果検証を実施



ユニバーサルデザイン（UD）タクシーの普及促進【165百万円】

UDタクシー普及率25%をめざし、事業者による導入費用の一部を補助

- 補助台数 | 約550台
- 補助上限 | 30万円/台

※2025年3月末時点の普及率（見込み）：約21%
※国・大阪市の補助制度と併用可能



④世界に向けた大阪の魅力発信

大阪ウィークの開催【917.1百万円】

大阪の魅力を国内外に広く発信するため、府内市町村とともに、会期中の春・夏・秋の3期（計35日間）にわたり、「祭」をテーマに会場内で様々なイベントを開催

《EXPOアリーナ》（主なイベント）

大阪の祭！～EXPO2025 春・夏・秋の陣～

春の陣 5/9～5/10

…大阪各地のだんじり・やぐら・太鼓台などが大集合

真夏の陣 7/26～7/29

…盆踊りで最多人数・最多国籍数の世界記録に挑戦

秋の陣 9/4～9/7

…大阪ゆかりのアーティスト等による音楽フェスティバル



《EXPOメッセ》

地域の魅力発見ツアー～大阪43市町村の見どころ～（5/9～5/11、7/28～7/30、9/13～9/15）

…3期を通して、地域の観光や産業、食文化など、大阪43市町村の魅力を体験できるイベントを開催

《その他の催事施設》（主な府主催イベント）

●EXPOホール（7/25）

健活10イベント

…健活10ソング・ダンスやおおさかEXPOヘルシーメニューを発信
・健康寿命延伸プロジェクト【55百万円】

●EXPOホール（9/5）

OSAKA JAPAN SDGs Forum

…万博開催都市 大阪から、国内外の幅広いステークホルダーによる先進的な取組を世界に向けて発信
・SDGs推進費【15.6百万円】

●大阪ヘルスケアパビリオン（9/14・15）

「OSAKAから地域共生の未来をつくる」プロジェクト

…子どもや高齢者、障がい者を支える大阪の福祉団体の取組等を発信
・地域共生社会推進事業費【22.4百万円】

④世界に向けた大阪の魅力発信

万博と連動した魅力発信

大阪・光の饗宴の開催（御堂筋イルミネーション）【424.1百万円】

宿泊税●

万博開催中の大阪の夜を美しい光で演出し、多くの人を惹きつけるインパクトある光空間を創出することで、都市魅力の向上を図る

- 期間 | 2025年4月上旬～12月31日
- 時間 | 日没時間～23時頃 ※23時以降の延長を調整中
- 場所 | 御堂筋全長約4 km（阪神前交差点～難波西口交差点）



出典：大阪・光の饗宴HP

水と光を活かした新たな景観づくり【129.5百万円】

宿泊税●

水都大阪の魅力を発信するため、万博会場と大阪市内を結ぶ舟運ルート沿い（八軒家浜、東横堀川、中之島GATE）でウォーターショーなどを実施（2025年3月中旬から実施）



出典：大阪府HP

ヨット・クラシックカーイベントの開催【59百万円】

宿泊税●

万博の機運醸成と万博を契機とした大阪への誘客促進を図るため、ヨット及びクラシックカーを活用した魅力的なイベントを開催



ヨット・クラシックカーイベント（イメージ）

④世界に向けた大阪の魅力発信

万博時のビジネスチャンス創出

「大阪海外ビジネスワンストップ窓口」の運用 【16.7百万円】

海外政府機関等によるビジネスミッションを一元的に受け付ける
「大阪海外ビジネスワンストップ窓口」を運用

大阪街中（まちじゅう）ものづくりパビリオンの運用 【5.6百万円】

府内ものづくり中小企業が工場等視察を希望する国内外の企業や旅行者等に対応
できるよう、受入体制を整備

- 視察受入可能な工場等を集約した専用サイト「大阪街中ものづくりパビリオン」を開設
- 来阪者と受入企業双方のニーズや条件を調整する専任コンシェルジュの設置

万博商談もずやんモールの運用 【14.4百万円】

万博開催中に来阪する海外ミッション団等に対し、来阪前から帰国後にかけて
府内中小企業等の情報を発信



I 当初予算案の概要

II 重点分野

01 物価高騰対策

02 万博の成功

03 万博をインパクトにした大阪の成長と
府民福祉・生活の向上

03 万博をインパクトにした大阪の成長と府民福祉・生活の向上

<大阪の持続的な成長・発展に向けた取組>

① 投資の呼び込み

- 新技術の社会実装・産業化
(ライフサイエンス、カーボンニュートラル、空飛ぶクルマ)
- スタートアップの創出・育成
- 新たな成長分野へのチャレンジ

② インバウンド需要の取り込み

- IR事業化の推進
- 大阪の魅力の磨き上げ・発信
- 受入環境のさらなる充実

③ 成長を加速する多様な人材の活躍・生産性の向上

- 多様な人材が活躍できる環境整備
- リスキリング等による能力向上支援
- 稼ぐ力の向上

④ 成長を支える都市基盤の強化

- まちづくりの推進
- 道路・鉄道ネットワークの整備

<府民福祉・生活の向上に向けた取組>

① 子どもたちの成長と学びを支える

- 次世代への投資
(高校等授業料無償化、グローバル教育の充実)
- 教育環境の充実
- 不登校児童等への支援

② いのち・健康・くらしを守る

- いのち・健康を守る取組
(自殺対策、ギャンブル等依存症対策 等)
- くらしの向上に向けた取組
(デジタルサービスの実装 等)

③ 災害対応力の強化

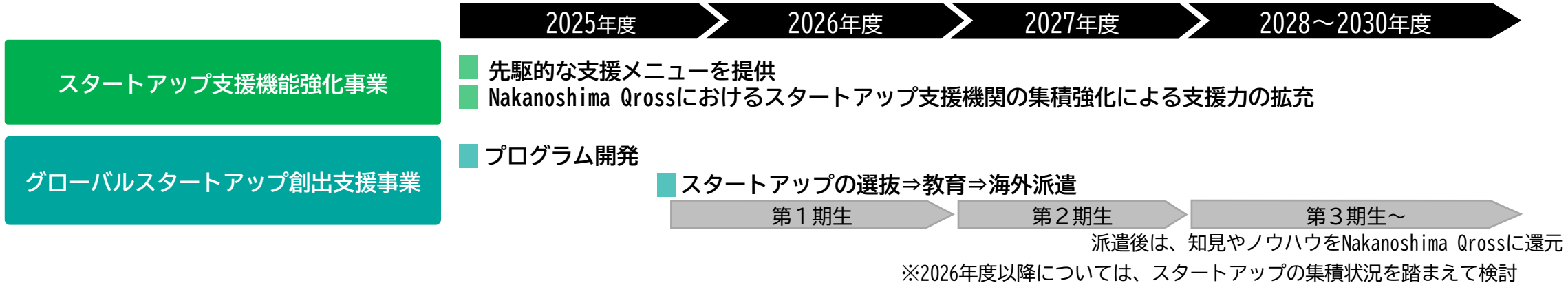
- 防災機能の強化等
- 医療機関等の対応力強化

健康・医療関連産業のリーディング産業化《1》

Nakanoshima Grossにおけるスタートアップ育成支援【155百万円】

新規

Nakanoshima Gross独自のスタートアップ育成支援プログラムを開発し、常時、相談に応じるなどの伴走支援を実施するとともに、投資家とのマッチング等により海外展開を支援し育成



再生医療の実用化・産業化の推進【128.1百万円】

Nakanoshima Gross

イノベーション創出や産業化を加速するため、万博という好機を活かし、来阪する関係者や府民をNakanoshima Grossに呼び込み、交流・共創を図るとともに、再生医療等の情報発信を強化

- 「交流・共創・発信」の推進
 - ・ Nakanoshima Grossでの共創によるリーディングプロジェクトの創出に係る費用の一部を補助
 - ・ 万博会場と連携した「未来の医療EXPO」を開催（国際シンポジウム等）

健康・医療関連産業のリーディング産業化《2》

治験環境の整備・活用促進【8.6百万円】

新規

治験実施医療機関とパートナー医療機関等が連携する分散型治験を推進するため、治験の情報共有・協力依頼等を行うシステムの導入や人材育成等にかかる経費を補助

- 補助先 | 治験ネットおおさか事務局（大阪大学医学部附属病院）
- 補助対象 | ・パートナー医療機関等への治験情報の提供や共有を支援するシステムの整備
・分散型治験に協力するパートナー医療機関等の人材育成や相談支援 等



新技術活用型医療システム構築促進【10百万円】

新規

慢性的な医療従事者不足に直面する医療現場の課題解決のため、国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所が行う高汎用性の医療情報データベースの構築やAI等による患者同意取得等のシステム等の実装を支援し、府域への横展開を推進

カーボンニュートラルの実現に向けた取組の推進

脱炭素モビリティの導入促進【75.5百万円】

- (1) 災害等における停電時に電源確保が強く求められる病院、介護施設、学校等に対し、ZEV（ゼロエミッション車）等の導入費用を補助
 - 補助対象 | ①ZEV：10万円／台 ②外部給電器：5万円／台 ③急速充電設備：10万円／台
- (2) 観光客の移動における脱炭素化を促進するため、ZEV等を活用した企画を行う旅行会社等に対して補助
 - 補助対象 | ZEV調達費：上限450万円 ※通常車両からの差額 
- (3) 物流等のカーボンニュートラル化のための水素燃料電池商用車の導入や水素ステーション(ST)整備に対して補助
 - 補助対象 | ①商用車導入費：上限500万円 等 ※ディーゼル車との差額 ②ST整備費等：上限400万円 等

カーボンニュートラル技術のビジネス化推進【41.5百万円】

全国初のカーボンニュートラル技術の実装化支援等を行う拠点機能を整備し、ビジネス化プロジェクトを創出

- ① チームビルディング支援：企業間のマッチングや、プロジェクトの立上げ支援
- ② ビジネス化サポート：プロジェクトに対する専門家による技術的助言、実証コーディネート等の支援

空飛ぶクルマのビジネス化

■ ビジネス展開・社会実装に向けた支援

大阪でのビジネス化準備のための飛行実証等の取組や、
万博後における観光分野でのビジネス化に向けた取組を支援

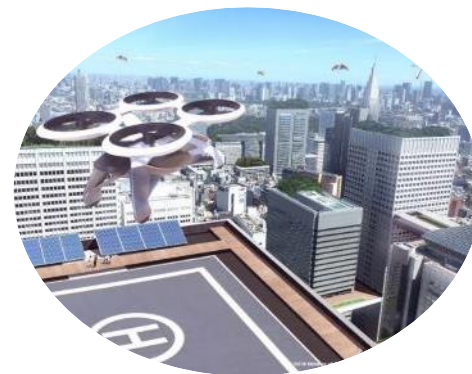
(1) 万博の機会等を活用したビジネス化推進 【233.2百万円】

- 実機による飛行実証等大阪でのビジネス化準備のための取組支援
✎ 実証フライト、人材育成、その他ビジネス化に資する取組に対し補助
(補助率 | 事業費の1/2以内 補助上限 | 3,000万円) 等
- 管制圏内での運航業務の検証等にかかる取組支援
(補助率 | 事業費の1/2以内 補助上限 | 3,000万円) 等

(2) 観光分野におけるビジネス化促進 【380.2百万円】

宿泊税●

- 観光ルートの開発に向けた調査・実証
✎ 大阪でのビジネス参入を検討する観光関連事業者に向け、離着陸場に必要かつ最適な候補地の条件や、
運航ルート設定の条件等を調査・提示
- 万博の機会を活用した観光ビジネスの創出支援
✎ 観光商品の開発や商用運航のための、万博会場等におけるマーケティングやプロモーションの取組に対し補助



スタートアップ・エコシステムの推進

イノベーション創出に向けた取組の推進

万博のインパクトを大阪の成長につなげるため、民間資金を活用したイノベーション創出基金を設置

(1) 新技術等の社会実装支援 【1,020.2百万円】 新規

万博で披露される技術をはじめとする新技術やサービスの実装化を支援

- 補助事業 | 実証実験への支援、マッチング支援、伴走支援等
- 補助対象 | スタートアップ等を支援する機関
- 補助率 | 10/10



(2) 先端技術のシーズ開拓・育成支援 【102.8百万円】 新規

将来有望な技術シーズの幅広い開拓や社会実装に向けたディープテックスタートアップと大手企業との協業等の促進

- シーズ開拓 | 大学・研究者を対象としたワンストップ相談窓口の設置
- 社会実装支援 | 協業に向けた活動資金の補助（500万円×5者）、協業先のマッチング 等

「Global Startup EXPO 2025」を通じた世界への発信 【163.4百万円】

万博会場で開催される日本最大級のスタートアップカンファレンスに参加する世界トップクラスのスタートアップ、ベンチャーキャピタル等とのマッチングの促進

国際金融都市の推進【281.1百万円】

世界中から人材や投資を大阪に呼び込むため、国際金融都市の実現に向けて官民一体の取組みを推進

- 情報発信・プロモーション
 - ・ トッププロモーション
 - ・ SNS等を活用した情報発信 など
- 金融系外国企業等の進出支援
 - ・ 企業への個別アプローチ、進出企業に対する初期費用補助
 - ・ スタートアップに投資する外国人投資家向け在留資格の審査会
 - ・ 万博会場内でのイベント実施 など
- ワンストップ窓口の運営
 - ・ 専門コンサルタントが手続支援や生活支援など、ワンストップで対応

副首都・大阪の実現【15.9百万円】

副首都ビジョンを指針として、府市一体を核に「都市機能の充実」「行政体制の整備」「経済面の政策」を推進し、オール大阪で副首都・大阪を実現し、「東西二極の一極、さらに複数の都市が日本の成長をけん引する新たな国の形」を先導

新たな成長分野へのチャレンジ 《1》

食分野



(1) ガストロノミーツーリズムの促進 【15百万円】 宿泊税●

万博の機会を活用し、海外富裕旅行マーケットにおいてプロモーション活動を実施するとともに、プロモーションの成果を地域に還元

(2) 国際的な食のイベント開催 【100百万円】 宿泊税●

万博期間中に、食をテーマとする国際シンポジウムを開催するとともに、府域の飲食店等を訪れてもらうキャンペーンを実施し、主に国内外の富裕層へ大阪を代表する「食」を強力に発信

(3) 付加価値の高い農産品の輸出力強化 【55.9百万円】 新規●

冷凍・冷蔵等の新技術を導入し、傷みやすさ等を理由にこれまで輸出が見送られていた農産物の海外展開をめざす

- 食材提案会を開催し、試食の評価を基に輸出品目や対象国を選定
- サンプル輸送・テストマーケティングの実施

(4) 陸上養殖業等の推進 【16百万円】 新規●

府内の水産業を振興するため、養殖業への新規参入等に必要な費用を補助するとともに、養殖関係者で構成するプラットフォームを構築し、事業者のサポートを行い養殖ビジネスの拡大を支援



新たな成長分野へのチャレンジ《2》

スポーツ分野

(1) eスポーツの推進 【40百万円】

宿泊税●

万博会場において開催される国主催のeスポーツイベントと連携したキャンペーンを府内で展開するとともに、その総括となるeスポーツイベントを開催する

- 万博連動キャンペーン | 国主催イベントと連動したイベントを府内で展開（2025年7～9月頃）
- 総括イベント | eスポーツの多様な可能性を体感できるイベントを開催（2025年11～12月頃）



(2) アクションスポーツイベントの開催 【150百万円】

宿泊税●

万博にあわせて、世界最高峰のアクションスポーツ競技大会「X GAMES」を開催するとともに、府内のアクションスポーツ活性化やスポーツツーリズムの促進を図る



I R実現に向けた取組の推進【122百万円】

大阪・関西の持続的な経済成長につながる世界最高水準の成長型 I Rを核とした国際観光拠点の形成に向け、府市一体となり取組を推進
(2030年秋頃開業予定)



- モニタリング支援 | 区域整備計画の着実な実施を図るためのモニタリングに係る業務支援を委託
- 府民理解の促進 | 府民、地元企業等の理解を深めるため、説明会やビジネスセミナー等を開催
I Rの意義や効果、懸念事項への対策等を発信
- 依存症対策 | I R事業者を求めるギャンブル等依存症対策の具体的運用等についての検討 等

国際会議の誘致促進【7百万円】

宿泊税●

アジア・大洋州地域トップクラスのM I C E都市実現をめざし実施する、国際会議の誘致・開催費用の助成事業(2026年度事業開始予定)について広報・周知

大阪の魅力の磨き上げ・発信《 1 》

■ データマーケティング基盤の整備 【125百万円】

宿泊税●

観光消費額や滞在データ等に基づく適切な観光地経営ができるよう、府域一体型のデータマーケティング基盤を整備し、府内市町村への誘客を促進

■ ラグジュアリー・ツーリズムの推進 【30百万円】

宿泊税●

ラグジュアリー・ツーリズムを扱う海外の旅行会社などが加盟するコンソーシアムが主催する旅行商談イベントを大阪に誘致

■ 大阪のにぎわいにつながるイベントの開催 【500百万円】

宿泊税●

国内外から多くの人が大阪に集まる万博というナショナル・イベントを最大限生かし、主に万博期間中に、都市格の向上や継続的な誘客につなげるためのスペシャルプログラムを実施

大阪の魅力の磨き上げ・発信《2》

観光コンテンツのデジタルプロモーション【225百万円】 宿泊税●

来阪者のリピーターを確保するために、市町村が有する観光コンテンツを国内外に情報発信するとともに、AI技術を用いて旅行者の好みに合わせた情報を提供し、誘客を促進

観光周遊ツアーの調整・検討【15.2百万円】 宿泊税●

来阪者が府域を効率よく周遊できるよう、様々な交通手段を用いた観光周遊ツアーを試行実施し、その結果を踏まえ、民間主導で展開・継続されるよう、スキーム等を検討

- 実施内容 | 観光周遊ツアーの試行実施、プロモーション、効果検証等
※観光周遊ツアー3企画程度を想定



府内観光農園等への周遊促進【9.9百万円】 宿泊税●

食味等の魅力を高めた農産物の利用促進・拡大に向けたPRを行うとともに、農業コンテンツへの関心が高いインバウンド向けの情報発信を強化するため、観光農園のWebサイトの多言語化、キャッシュレス導入などの受入態勢を支援
また、旅行事業者等を対象に、農業コンテンツについて学ぶファムトリップを実施

受入環境のさらなる充実

観光客の増加に伴う社会問題への取組み【59.3百万円】

宿泊税●

大型スーツケース等輸送サービスの利用促進により、公共交通機関の混雑を抑制

- 手ぶら観光（手荷物配送サービス）ポータルページの開設
- 旅行予約サイトなどと連携したプロモーションの実施

トイレやコインロッカー等の位置情報を観光デジタルマップで可視化することで観光地におけるトイレ問題や、大型荷物による公共交通機関等の混雑を解消



公共交通機関における旅行者受入への支援【125百万円】

宿泊税●

キャッシュレス対応機器の導入等、旅行者の受入整備に対する補助を実施

- 補助対象 | キャッシュレス対応機器導入
多言語案内設備整備



写真提供：近畿日本鉄道株式会社

多様な人材が活躍できる環境整備

柔軟な雇用形態の導入支援【37.4百万円】

人材確保に取り組む中小企業に対し、業務の見直し・仕分けなど必要な業務改善コンサルティングを行うことで、女性や高齢者等、潜在的な求職ニーズの高い多様な人材の活用を促進

外国人留学生インターンシップ受入支援【36.2百万円】

新規

外国人材の受入に関心があるものの、ノウハウがなく受入・定着に向けた必要な職場環境の整備が進んでいない企業向けにインターンシップの活用を支援し、本格的な外国人材の採用を促進

- 外国人留学生インターンシップ受入れプログラムの提供、セミナー・研修の実施
- インターンシップの受入れや外国人材の採用に向けた相談対応、アドバイス

大阪公立大学における秋入学制度の導入【12.4百万円】

新規

大学の国際化を推進するとともに、グローバル社会で活躍できる人材を育成するため、秋入学の学士課程への導入に向けた調査・検討を実施

リスキリング等による能力向上支援

人材育成の促進【245.9百万円】新規



中小企業等が行う従業員のスキルアップを支援するため、研修費用の一部を補助

- 補助対象 | 従業員の人材育成を行う府内中小企業等
- 対象経費 | 国の人材開発支援助成金の支給対象外となっている10時間未満の研修に要する経費
- 補助率 |
 - ・ 運輸、建設関係の講座 受講費用の3/4（上限なし）
 - ・ デジタルスキル関係の講座 受講費用の3/4（上限なし）
 - ・ 上記以外の講座 受講費用の1/2（上限20万円/人）



スキルアップ（資格取得）への支援【182.4百万円】

求職者等のスキルアップを支援するため、教育訓練機関が実施する講座の受講費用の一部を補助

- 補助対象 | 国の教育訓練給付制度の支給対象外となっている離職後1年を超える求職者等
- 対象経費 | 資格取得などを目的とする指定の講座の受講費用
- 補助率 |
 - ・ 運輸、建設関係の講座 受講費用の3/4（上限なし）
 - ・ デジタルスキル関係の講座 受講費用の3/4（上限なし）
 - ・ 上記以外の講座 受講費用の1/2（上限20万円/人）

稼ぐ力の向上

新事業展開の支援 【817百万円】

新規事業の推進や、生産性向上に資する省力化等に取り組む府内中小企業に対し、伴走支援及び設備投資等に対する補助を行う

- 伴走支援 支援予定者数 | 100者
- 補助金 補助予定者数 | 600者程度
対象経費 | 設備投資（機械装置、システム構築費等）、開発費、専門家費用 等
補助率 | 1 / 2（上限100万円）
※建設・運輸・宿泊・飲食業における人手不足解消の取組経費に対して最大50万円上乗せ

販路開拓への支援 【213.3百万円】 新規●

新たな販路開拓による売上向上のため、効率的に新規顧客の開拓ができる展示商談会に出展する府内中小企業に対して出展料を補助

- 対象経費 | 京阪神地域で開催されるB to B対象の展示商談会における出展料
- 補助率 | 2 / 3（下限10万円～上限78万円）
- 補助予定者数 | 600者程度

まちづくりの推進

03

万博をインパクトにした
大阪の成長と府民福祉・生活の向上

■ 新大阪駅周辺【15.7百万円】

- 北陸新幹線の駅位置案等を踏まえた駅周辺の公共空間の再編検討
- 開発の機運や投資意欲を高めるためのプロモーション方策の検討

■ うめきた2期【301.2百万円】

- 土地区画整理や、「みどり」の中心となる都市公園整備などの基盤整備の推進
(2027年度 全体まちびらき)

■ 夢洲【8.5百万円】

- 万博の理念を継承したまちづくりの実現手法の検討
- 第2期区域の開発事業者募集の実施

■ 大阪城東部【2,580.3百万円】

- 大阪公立大学森之宮新キャンパスへの移転
(2025年9月 開設予定)
- 大阪城公園接続デッキの整備 **宿泊税●**
大阪城東部地区の1.5期開発に合わせて、大阪城公園と東部地区をつなぐ歩行者デッキの整備に着手

■ 市街地リノベーションの促進 【36.6百万円】 **新規●**

- 守口・門真エリアを先行モデル地区として、両市と連携して、将来ビジョンの検討、まちの現状分析、3Dモデル作成等を実施

道路・鉄道ネットワークの整備

道路

ビッグデータの活用【30百万円】

新規

プローブデータ(車両から収集する位置情報等)やスマートフォン等のビッグデータを活用し、効率的・効果的な渋滞対策を検討

- 調査内容 | 渋滞状況・交通流(車の動き)の把握

淀川左岸線(2期)【7百万円】

大阪都市再生環状道路の一部を形成し、万博ではシャトルバスルートとして暫定利用

- 区間 | 海老江ジャンクション～(仮称)豊崎出入口
- 完成予定 | 2032年度

淀川左岸線 延伸部【273.3百万円】

大阪都市再生環状道路の一部を形成し、大阪バイエリアと国土軸の連携を強化

- 区間 | (仮称)豊崎出入口～門真ジャンクション

鉄道

なにわ筋線【8,391.2百万円】

新大阪や大阪都心部と関西国際空港や大阪南部地域とのアクセス強化

- 区間 | 大阪駅(うめきたエリア)
～JR難波駅・南海新今宮駅
- 開業目標 | 2030年度末

大阪モノレールの延伸【19,010百万円】

放射状に形成された鉄道を環状方向に結節し、広域的な鉄道ネットワークを形成

- 区間 | 門真市駅～(仮称)瓜生堂駅
- 開業目標 | 2033年度

高等学校や大阪公立大学等の授業料無償化

■ 高等学校等の授業料無償化 【62,308.6百万円】 ※うち、一般財源 29,802.3百万円

高等学校等の授業料について、公立・私立ともに所得や世帯の子どもの人数に制限なく完全無償化

- 対象 | 府立高校、府内国・市立高校等、大阪公立大学工業高等専門学校(本科1～3年生)、
府内私立の高校・専修学校・各種学校、府外国公立高校等(近畿1府4県)に通う府民

※私立高校等は就学支援推進校が無償化の対象

近畿2府4県の就学支援推進校の指定状況(2025年2月17日時点)

	大阪府	滋賀県	京都府	兵庫県	奈良県	和歌山県
全日制高校	93校	0校	1校	2校	2校	8校
通信制高校	13校	1校	1校	2校	0校	2校
専修・各種学校	26校	0校	1校	2校	1校	2校

無償化制度の経過措置の状況
(高校・大学・大学院)

2024年度(開始年度)

対象 高校 3年生
大学 4年生
大学院 2年生

2025年度

対象 高校 2・3年生
大学 2～4年生
大学院 1・2年生

2026年度

対象 高校 1～3年生
大学 1～4年生
大学院 1・2年生

■ 大阪公立大学等の授業料等無償化 【3,911.1百万円】

大阪公立大学等の授業料・入学料について、
所得や世帯の子どもの人数に制限なく完全無償化

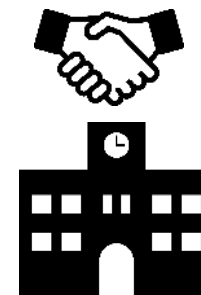
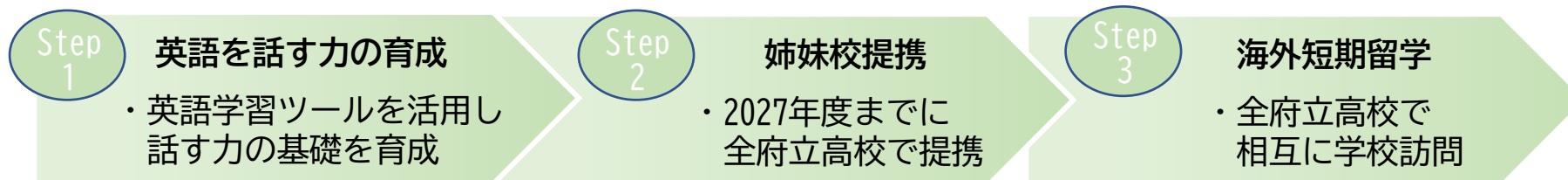
- 対象 | 大阪公立大学・大学院・法科大学院、大阪公立大学工業高等専門学校
(本科4～5年生・専攻科2年生)等に通う府民

グローバル教育の充実

府立高校における海外短期留学の支援 【265.8百万円】

新規●

実践的な英語力の向上、豊かな国際感覚や多様性を備えた国内外で活躍できる人材を育成するため、全府立高校において姉妹校との相互学校訪問による交流等を実施



EMO (ENGLISH MANZAI OSAKA) -1 グランプリの開催 【24.1百万円】

新規●

府内の小中高生が万博会場において、自ら作成した英語の漫才を披露し、大阪の文化や魅力を世界に発信するとともに、英語活用のモチベーションや英語力の向上をはかる

- スケジュール（予定）
 - 4～6月 | 英語漫才作成プログラムの実施
 - 7月 | EMO-1 グランプリ本番



教育環境の充実

学校施設の改修（老朽化対策・トイレの洋式化など）【663百万円】

府立学校において、老朽化が進む防火シャッター・防火扉の改修を進めるとともに、良好な学習環境を確保する観点から、トイレの洋式化のための改修工事を実施

- （老朽化対策）目標 | 2026年度末までに防火関連施設整備 1,175箇所 の改修を実施
- （トイレの洋式化）目標 | 2026年度末までに洋式化率92%以上を目標（令和7年度は861箇所、工事予定）

部活動改革【274百万円】

子どもたちの多様な活動機会の確保と教員の働き方改革を実施するため、部活動指導員の配置や地域移行に向けた取組を推進

（1）府立高校における部活動指導員等の配置

- 複数校による部活動の合同実施を促進するため、専門の指導者がいないペアリング校に対し、部活動指導員を配置

（2）中学校における部活動の地域移行に向けた環境整備

- 市町村における部活動の地域移行に関する実証事業を実施
- 地域移行に向け、部活動指導員の配置支援を実施



児童虐待対応の強化

■ SNSを活用した児童虐待防止相談 【36.4百万円】



児童虐待の未然防止・早期発見・早期対応を図るため、SNSによる相談窓口を運営

- 対 象 | 大阪府在住の子ども・保護者
- 相談日 | 毎日10時～20時

不登校児童・生徒への包括的支援

■ 多様な学習機会の提供 【19.4百万円】

新規●

不登校の児童・生徒の学びの機会を保障するため、小中学生を対象とした府不登校支援センターを設置し、オンライン学習支援や不登校相談等を実施



ヤングケアラーへの支援体制の強化 【6.4百万円】

支援体制の構築等を図るため、福祉専門職等を対象とした研修、主に18歳以上のヤングケアラーを対象としたピアサポートやオンライン相談等の専門的な支援を実施

少子化対策にかかる課題調査等の実施【30.7百万円】

新規●

若い世代が将来の結婚や子育てといったライフデザインを考えるための機会を設けるため、出前講座を実施するとともに、広域自治体としての少子化に関する効果的な取組を見出すべく、少子化の背景にある課題等の調査を実施

健やかな妊娠・出産に向けた支援の充実

早発卵巣不全患者等の妊よう性温存治療に係る助成【33.9百万円】

新規●

妊娠・出産の希望を含むライフプランを考え、日々の健康と向き合う「プレコンセプションケア」を推進するとともに、医学的支援が必要であることが判明した方への卵子凍結等に係る支援を実施

- 補助額 | A M H 検査(※) : 1万円/人
卵子凍結等 : 20万円/人(別途、保管料2万円/年)
生殖補助医療 : 25万円/回
※採血により卵巣の予備能を把握

自殺対策の強化

若年者層向けSNS相談体制整備【25.6百万円】

若年層（40歳未満）の死因の一位が自殺であるため、SNS「大阪府こころのほっとライン」により相談を実施

- 対 象 | 妊産婦、大学・短大・専修学校生など
- 相談日 | 3回/週（水土日）＋集中期間（5月、9月、3月のうち各4日間）



ギャンブル等依存症対策の強化

府民向け普及啓発強化【20百万円】

広く府民を対象に、ギャンブル等依存症などについての関心や理解を深めていただくため、普及啓発活動を実施

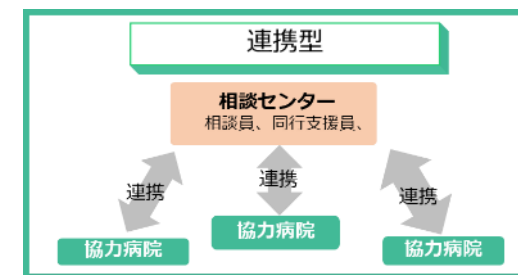
- 啓発月間等において、若年層を対象とした広告、集客性の高いイベント等を実施



性犯罪・性暴力被害者への支援 【107.1百万円】 新展開

府の責務として「ワンストップ支援センター」を運営。運営形態を幅広い病院に協力をいた
だく「連携型」に見直し、24時間365日、被害者からの相談に対応

- 専門的なスキルを持った相談支援員やスーパーバイザーを増員
- 日中の初期診療を実施するため、非常勤医師を確保
- ワンストップ支援センターを「大阪府こころの健康総合センター」建物内に移転



※内閣府資料を参考にイメージを作成

特殊詐欺被害防止対策の推進 【20百万円】 新展開

特殊詐欺被害の根絶に向け、「大阪府安全なまちづくり条例」に、事業者等に
義務を課すことを規定するとともに、ハード・ソフト両面から対策を実施

- ハード対策 | 固定電話に設置する特殊詐欺対策機器の購入補助
・ 機器を購入し、高齢者に貸与する市町村に対し補助（1／2補助）
- ソフト対策 | 特殊詐欺被害防止啓発動画の配信
安全なまちづくり条例改正の周知啓発ポスターやチラシの作成



基礎自治機能の充実・強化【650百万円】

市町村が将来にわたり安定的に住民サービスを提供するために行う取組を支援

(1) 市町村振興補助金の拡充（通常分1,000百万円に加え基礎自治機能充実強化推進分150百万円を拡充）

- これまで以上に市町村のニーズに応じたきめ細かな支援を実施するため、より踏み込んだ将来のあり方や人材確保・公共施設再編等の課題の解決に向けて取り組む市町村を、検討・議論の段階から支援

(2) 市町村施設整備資金貸付金の拡充（通常枠2,000百万円に加え特別枠500百万円を拡充）

- 「公共施設再編計画」を策定した市町村等が行う公共施設の面積減を伴う建替えや除却に対して貸付を実施し、市町村の公共施設の最適配置の取組を支援

地域公共交通の確保・維持

課題解決に向けた多様な主体による取組支援【20百万円】 **新規**

路線バスの休廃止などの地域公共交通の課題解消に向け、市町村や交通事業者などの多様な主体による取組のために必要となる検討等を実施

- 地域が実施する実証運行に向けて、市町村等とともに交通利用の需要予測や運行ルート検討等を実施

新モビリティの推進【170.8百万円】

万博で運行する自動運転バスを活用し、南河内地域においてテスト走行等の実証実験を開始



デジタルサービスの実装による利便性向上

総合行政ポータルの運用及びサービスの充実【484百万円の内数】

※大阪広域データ連携基盤運用事業費の合計額

個人に合わせた最適な情報発信や、オンラインによる行政手続等の機能を有する総合行政ポータル「my door OSAKA」の機能を拡充

- 2025年度は複数の市町村へ展開
- 地域情報アプリ、図書館等とのサービス連携により利便性を向上



- 1人ひとりへ必要な情報やサービスが届く
- 1つのアプリで府や各市町村のサービス申請が可能
- 24時間365日利用可能

許認可等業務のデジタル化【77.5百万円】

新規

医療機関・福祉施設の立入検査、許認可等に関する業務を電子化
業務データや各業務で必要な機能を1つのデジタル基盤に集約することで、業務効率化を図る

- ペーパーレス化により、資料紛失等のリスクや職員の業務負担を軽減
- 業務データを一元管理するとともに、即時性の高い情報を事業者を提供
- 許認可申請や届出等の電子化により、事業者の利便性を向上

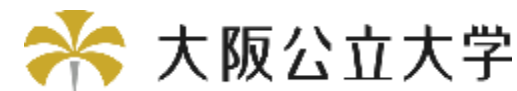
新興感染症等発生時の対応力強化

新興感染症等対策の推進【478百万円】

幅広い呼吸器感染症等によるパンデミックに備え、平時から感染症対策を推進

- 府及び大阪健康安全基盤研究所を中心とした、大学等との情報収集・分析に係るネットワークの構築
- 医療機関に対する研修・訓練や設備等の整備補助を通じた、医療提供体制の整備促進
- 府民や事業者に対する平時からの備え等についての普及啓発

感染症研究の推進【25.7百万円】



万博での感染症対策に寄与するため、大阪国際感染症研究センター（大阪公立大学に設置）において、感染症に関する調査研究を実施

府立病院機構の経営基盤強化【2,198百万円】

安定的な医療提供の実施に向け、政策医療に係る物価高騰等の経費増嵩に対して支援するとともに、民間コンサルタントを活用しながら、抜本的な経営改革に着手

防災機能の強化、備蓄物資の充実等

能登半島地震の振り返りを踏まえ、防災機能の強化、備蓄物資の充実等を図る

携帯基地局の強靱化【404.8百万円】新規●

救助活動等に支障が生じることのないよう、災害時の拠点となる本庁舎や災害拠点病院を通信エリアに含む携帯電話基地局の機能を強化

- 対象施設 | 本庁舎（大手前、咲洲）、災害拠点病院の一部（9カ所程度）



リエゾン用車両の導入【7.3百万円】新規●

被災地で緊急消防援助隊をサポートするリエゾンを迅速に派遣するため、リエゾン用車両を導入

備蓄物資の充実【840.1百万円】

今後起こりうる大規模災害への備えとして、避難所生活におけるQOL向上等のための備蓄物資を拡充



- 備蓄例 | 組立式洋式水洗トイレ、煮炊き不要食（主食・副菜）、簡易ベッド、パーティション 等

医療機関及び保健所等の災害対応力強化

能登半島地震の課題や今後の南海トラフ地震に対応するため、医療機関及び災害対応力強化を図る

保健所の機能強化【35.9百万円】**新規**

災害時、迅速に支援活動が実施できるよう、設備・物品の整備を実施

- 発災時に保健所機能を維持するため、各保健所に自家用発電設備を整備 等



要配慮者への支援【6.4百万円】**新規**

災害関連死のリスク軽減策として、医療的ニーズのある被災者を医療等につなぐ情報共有等を実施

- 発災時において、支援団体間との情報共有をするための「災害関連死防止対策システム」を構築
- 人工呼吸器装着難病患者の見守り活動を行うサポーターの育成 等

医療機関等の災害対応力強化【117.5百万円】**新規**

医療機関等の体制強化のため、資機材の整備や医療関連人材の充実強化を推進

- 災害時、航空機で患者を搬送するための拠点（SCU）の体制強化に必要な医療機器や資機材を整備
- 災害時に使用可能な無菌調剤設備を備えたコンテナの導入や災害薬事コーディネーターの養成 等

日本国際博覧会推進事業（9,788.9百万円）

事業内容

■ 会場建設費の負担金	7,024.5百万円
・博覧会協会が行う会場整備事業に対し、費用を一部負担	
■ 地下鉄の輸送力増強など	124.5百万円
・大阪メトロ中央線輸送力増強	
・一般交通への働きかけTDM（交通需要マネジメント） など	
■ 大阪ヘルスケアパビリオンの運営など	521.2百万円
・大阪パビリオンの運営、イベント広場を活用した催事の実施	
・再生医療技術の展示運営 など	
■ 万博への参加促進	1,397.7百万円
・自治体参加催事「大阪ウィーク～春・夏・秋～」の推進	
・会場外ボランティアの運営 など	
■ 機運醸成など	517.3百万円
・市町村と連携したイベント、シティドレッシングなど地元でのPR推進	
・チケット販売促進（万博来場サポートデスクの設置） など	
■ 賓客の受入れ	203.7百万円
・国内外からの来訪する賓客の受入れ	
・大阪ウェルカムレセプションの準備・運営 など	

万博の成功に向けた取組み（4,494.8百万円）

環境整備等

（1,123.7百万円）

万博の円滑な開催に向けた警備体制や医療・衛生体制の強化、交通環境の整備などの事業を実施

- 警備体制の強化（会場警備体制の整備、会場周辺・主要エリア等の安全対策）
- 医療・衛生体制の強化（医療体制の強化・感染症対策）
- 交通環境の整備等（道路環境の整備、ライドシェアの推進）
- 事業者による万博の脱炭素化の推進 など

機運醸成イベント等

（2,812.7百万円）

万博への大阪の子どもたちの招待、賓客等の接遇、大阪の文化や健康づくり等の万博と関連した様々なイベント等においてPRする事業を実施

- 万博への大阪の子どもたちの招待（府内の小・中・高校生等、府内在住の4・5歳児等の招待）
- 国内外の賓客等の接遇
- 万博開催期間中の御堂筋イルミネーションの実施 など

会場内催事等

（558.4百万円）

万博のインパクトを活かし、様々な個人や団体が会場内において、健康づくりや地元の特産品、芸術作品等を国内外にPRする催事、中小企業の参加促進などの事業を実施

- 健康寿命延伸に向けた取組み
- 大阪産（もん）の活用拡大支援
- 障がい者舞台芸術・アートの発信
- 万博での中小企業等の参加機会の創出 など

- ◆ 宿泊税制度の改正について、本日2月18日に総務大臣の同意を得た
- ◆ 改正後の制度は、**令和7年9月1日** から適用

令和7年度 宿泊税充当事業（5,929.3百万円）

<主な宿泊税充当事業>

受入環境整備

- トラベルサービスセンター運営費負担金
- 市町村等観光振興支援事業
- Osaka Free Wi-Fi設置促進事業費
- スーツケース等輸送サービス利用促進事業
- 観光デジタルマップ事業
- 外国人観光客のための医療整備事業
- 公共交通機関利用観光客受入環境整備事業
- ホテル等バリアフリー環境整備促進事業
- 大阪城公園接続デッキ整備事業

魅力づくり・観光プロモーション

- 国際会議開催支援事業
- デジタルプロモーション推進事業
- 新たな舟運ルートの発掘・創出事業
- 水と光を活かした景観創出事業
- 御堂筋イルミネーション事業
- 大阪府所蔵美術作品活用活性化事業
- ガストロノミーツーリズム促進事業
- 国際スポーツイベント開催経費(X Games)
- 国際的な食のイベント開催経費